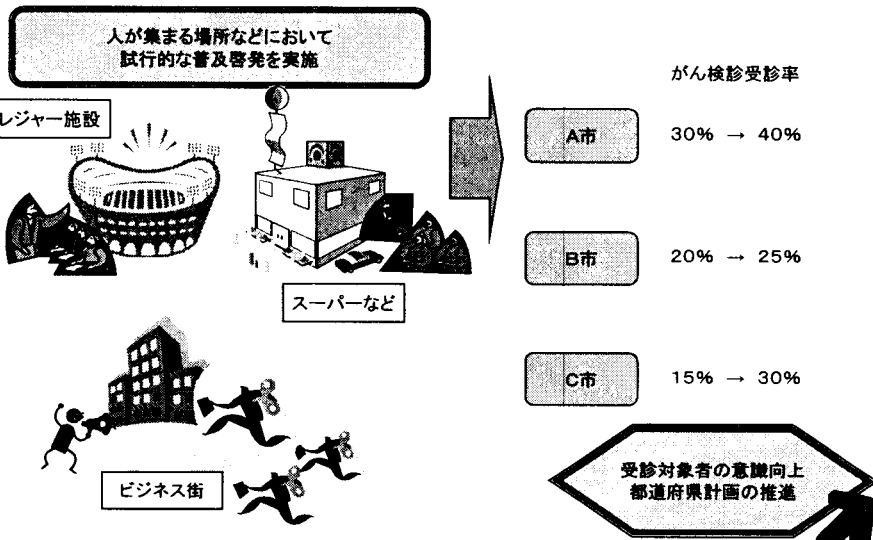
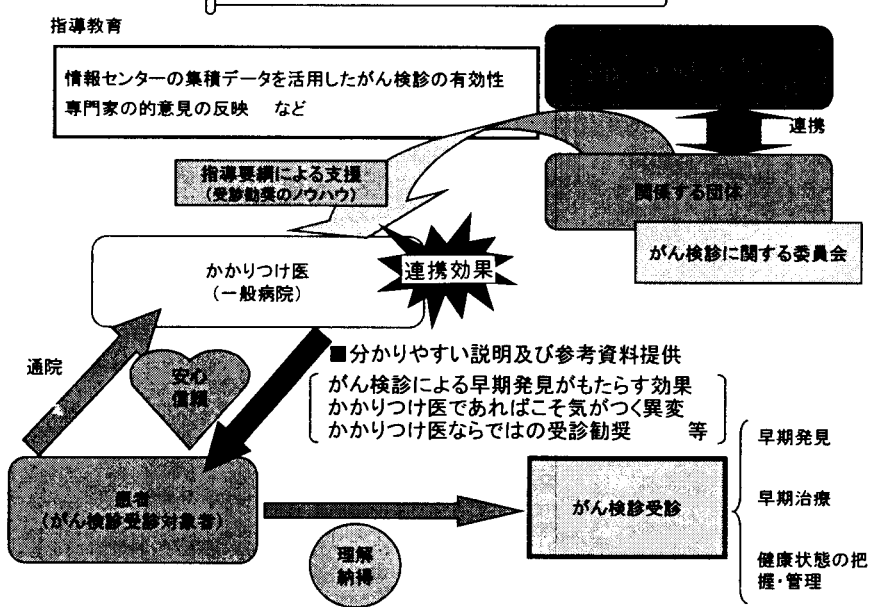


がん検診受診促進企業連携委託事業

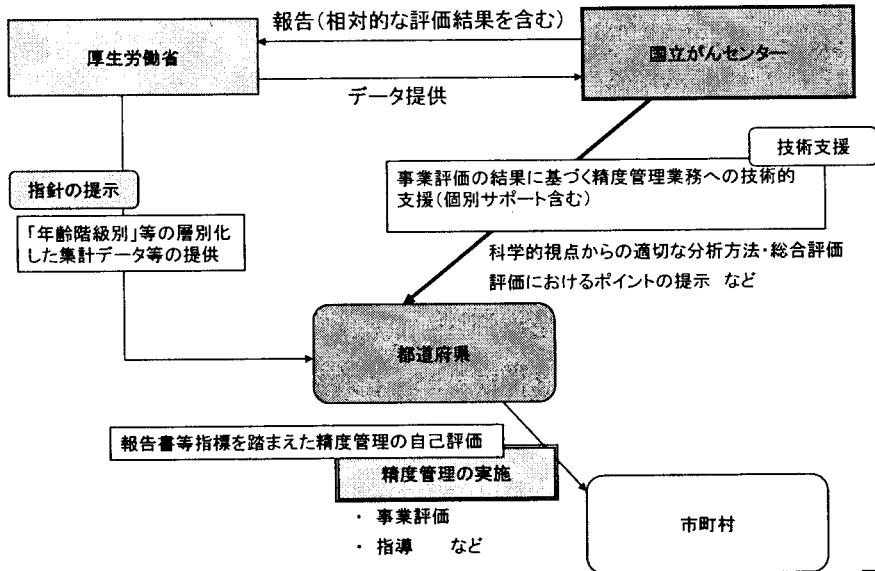


がん検診受診向上指導事業



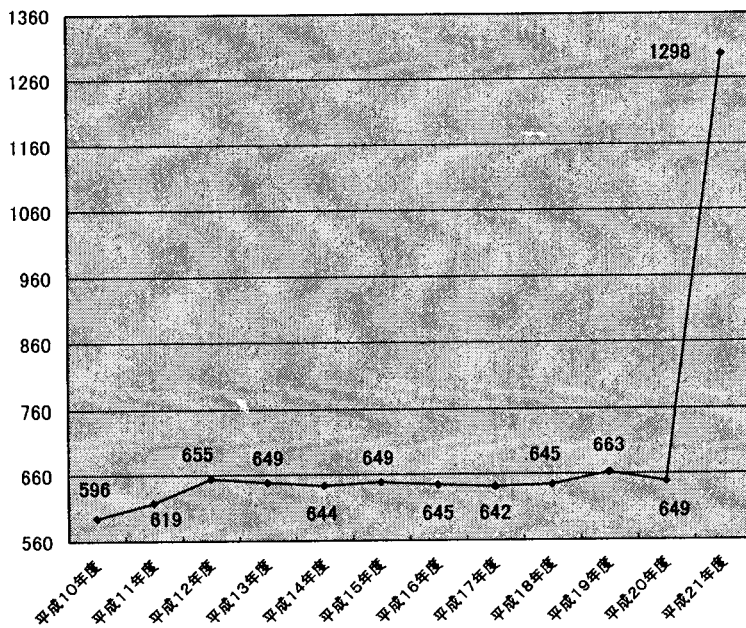
平成21年度予算

がん検診精度管理向上支援事業

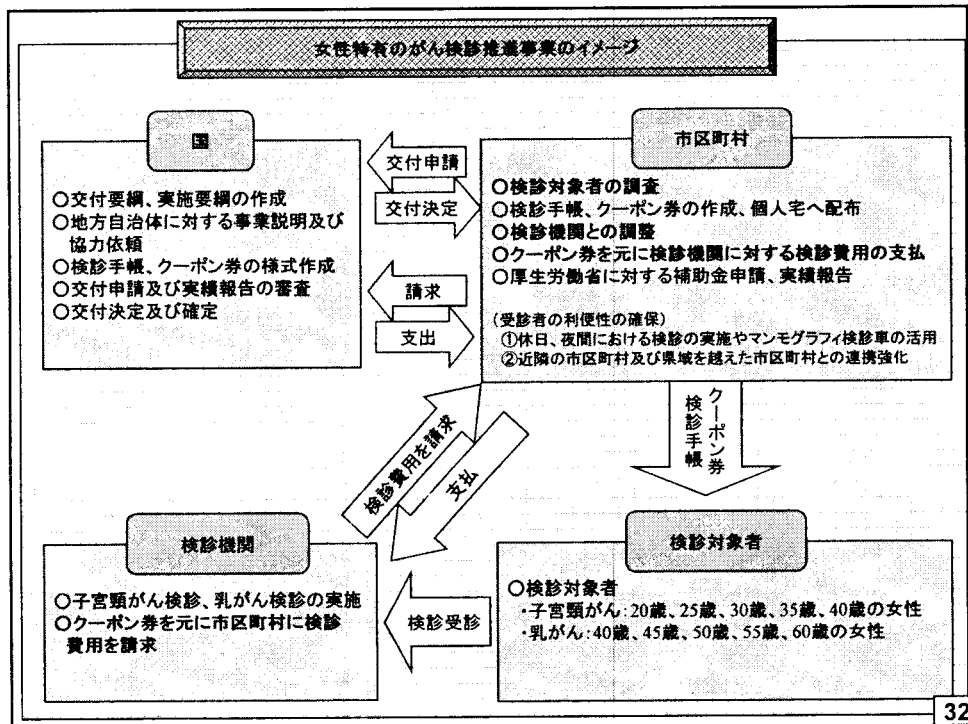
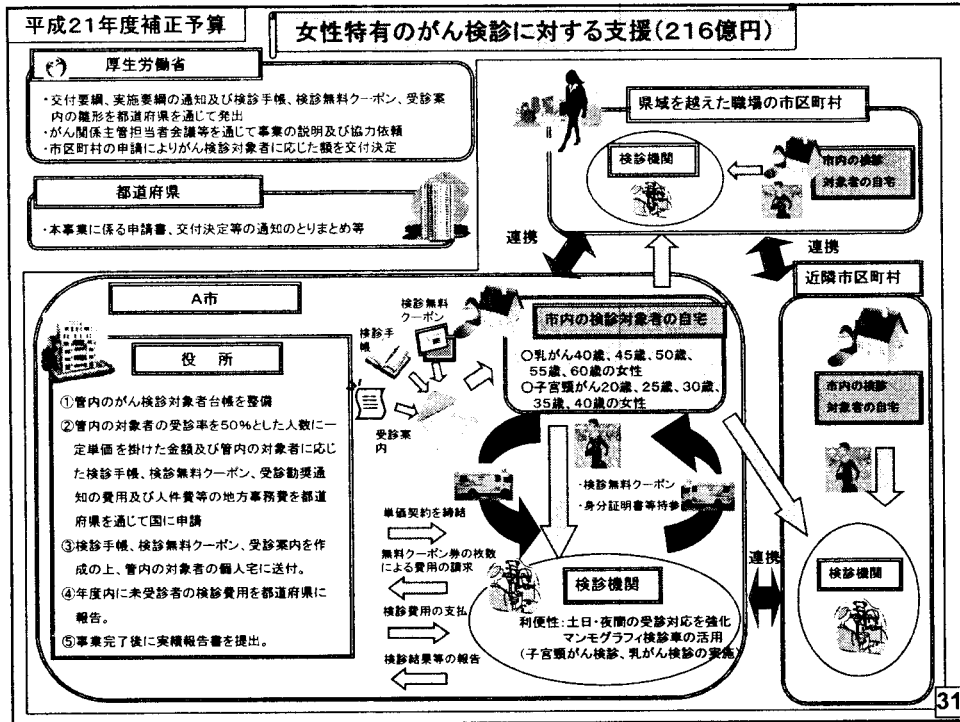


29

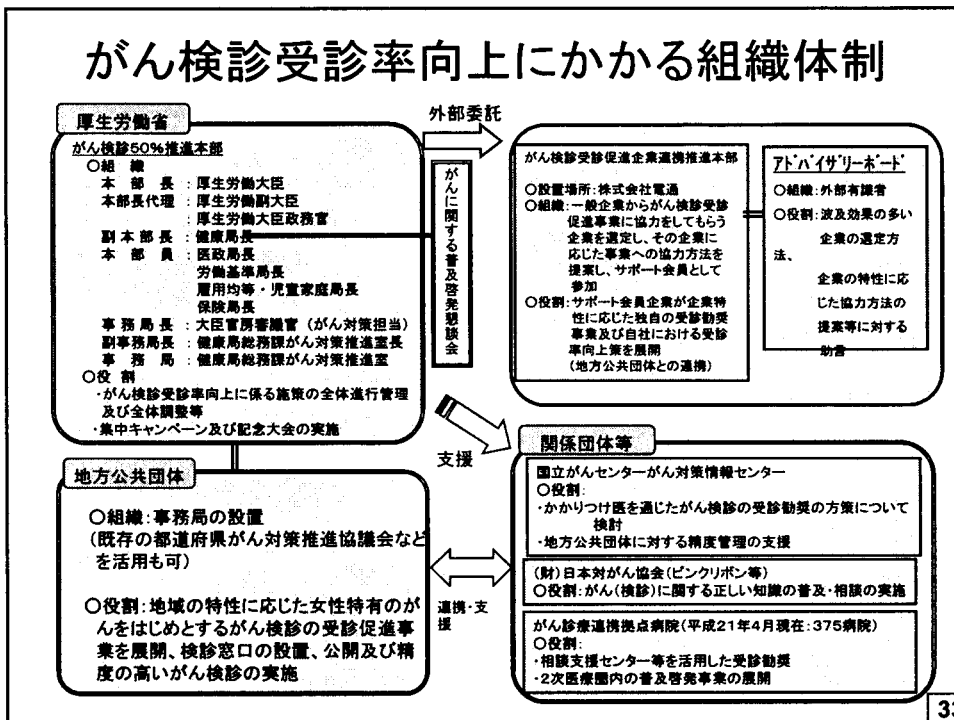
がん検診に係る交付税措置額の推移(単位:億円)



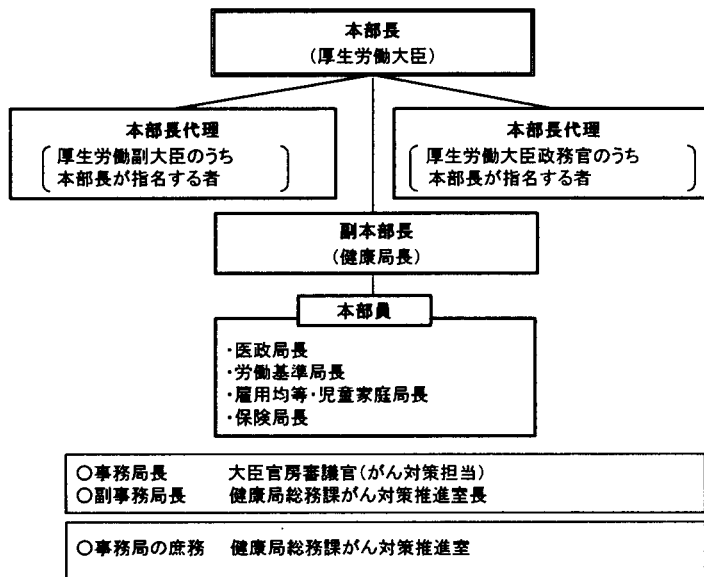
30



がん検診受診率向上にかかる組織体制



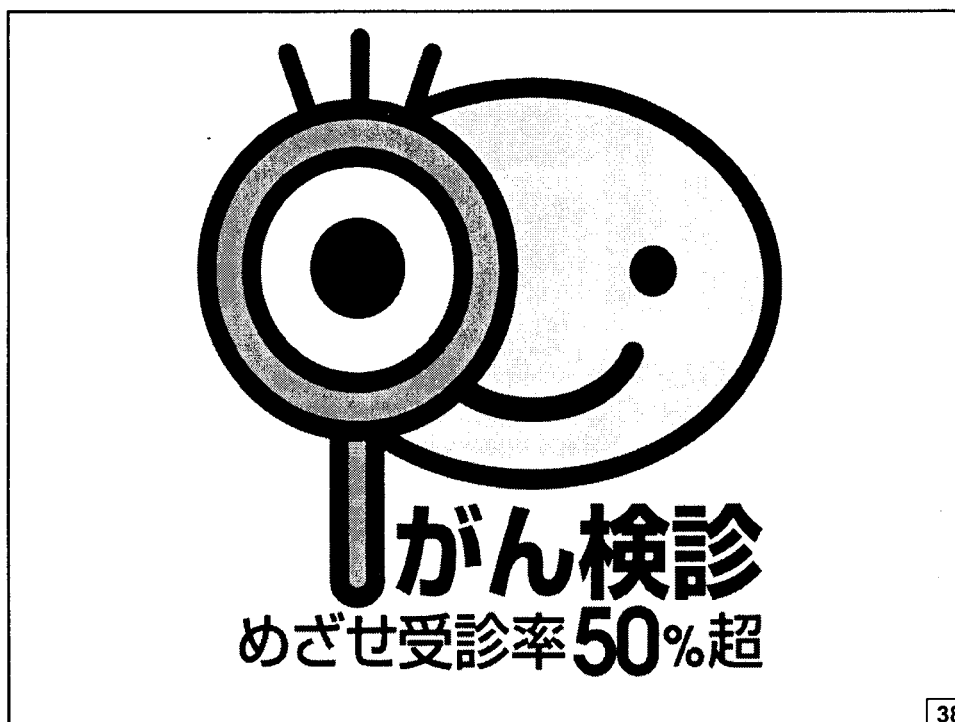
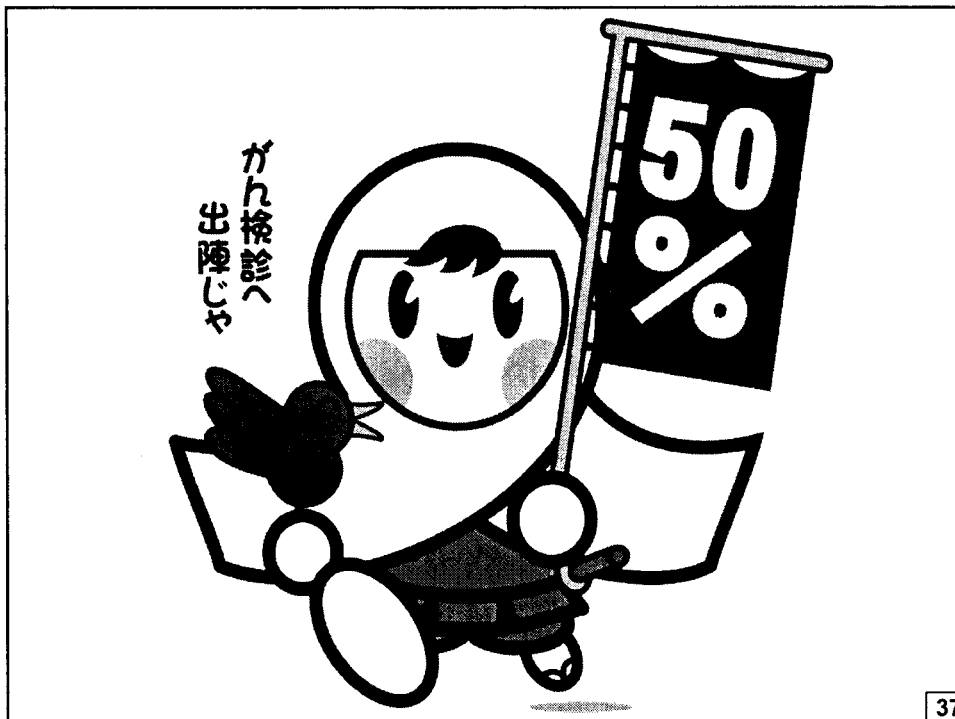
がん検診50%推進本部

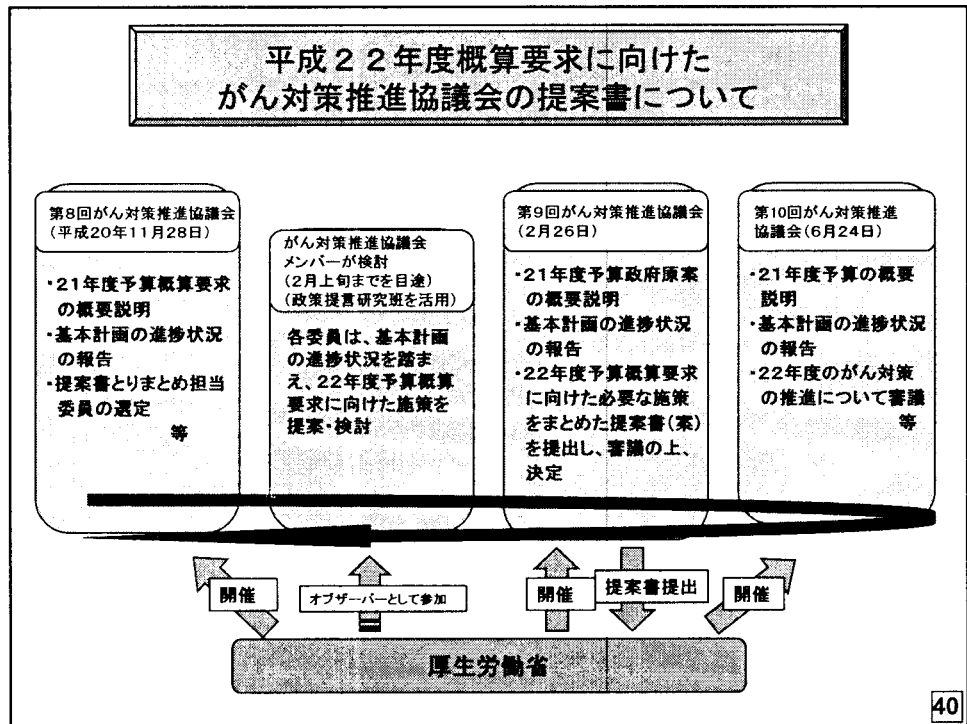
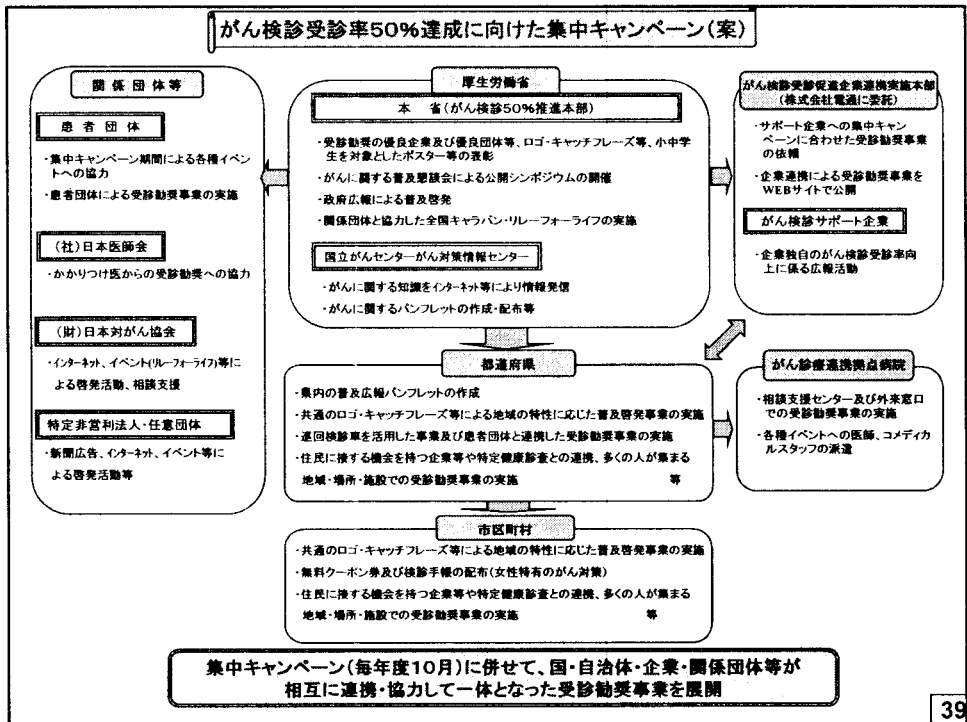




がん検診
愛する家族への
贈りもの

36





「平成22年度がん対策予算に向けた提案書」
～元気の出るがん対策～

平成22年度がん対策予算に向けた提案書
～ 元気の出るがん対策 ～



※ がん対策推進協議会の有志メンバーによるWGが、平成22年度概算要求に向けた施策を提案・検討
→WG案を元に、がん対策推進協議会の提案書として取りまとめ

提案の骨子

- (1) がん対策予算を大幅に増やす必要がある
- (2) がん対策予算の策定プロセスを改善すべきである
- (3) 70本の推奨施策への取り組みを進めてほしい

垣添会長から舩添厚生労働大臣へ手交
(3月19日 厚生労働大臣室にて)

41

がん対策推進協議会委員

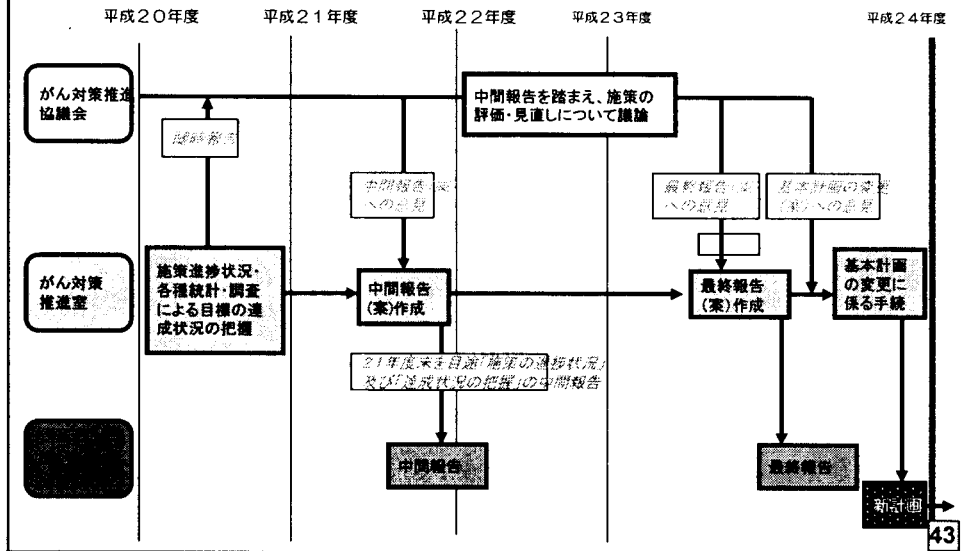
(任期：平成21年4月5日～平成23年4月4日)

◎：会長
○：会長代理

- | | |
|--------|--------------------------|
| ○天野 慎介 | 特定非営利活動法人グループ・ネクサス理事長 |
| 荒生 佳代 | 山形県酒田市健康福祉部健康課主任 |
| 内田 健夫 | 社団法人日本医師会常任理事 |
| 江口 研二 | 帝京大学医学部内科学講座教授 |
| ◎垣添 忠生 | 財団法人日本対がん協会会長 |
| 川越 厚 | 医療法人社団バリアンクリニック川越院長 |
| 郷内 淳子 | カトリアの森代表 |
| 永池 京子 | 社団法人日本看護協会常任理事 |
| 中川 恵一 | 国立大学法人東京大学医学部附属病院放射線科准教授 |
| 中沢 明紀 | 神奈川県保健福祉部次長 |
| 野田 哲生 | 財団法人癌研究会癌研究所所長 |
| 堀岡 健一 | 特定非営利活動法人日本医療政策機構理事 |
| 檜山 英三 | 国立大学法人広島大学自然科学研究支援センター長 |
| ○廣橋 説雄 | 国立がんセンター総長 |
| 本田麻由美 | 讀賣新聞社会保障部記者 |
| 前川 育 | 特定非営利活動法人周南いのちを考える会代表 |
| 南 博信 | 国立大学法人神戸大学医学部附属病院腫瘍内科教授 |
| 三好 綾 | がんサポートかごしま代表 |
| 門田 守人 | 国立大学法人大阪大学理事・副学長 |
| 安岡佑莉子 | 特定非営利活動法人高知がん患者会一喜会会長 |

42

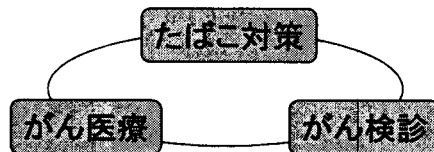
がん対策推進基本計画の中間報告・見直しスケジュール



43

がん対策推進計画を推進するための都道府県の主な取組 (アクションプラン)

- 都道府県がん対策推進計画に記載されている施策のうち、特に都道府県が主体となって取り組むことが必要不可欠な分野とされている3つの取組について、より一層の推進を図るための具体的な対処方針の作成を、都道府県に推奨する。



- ・ 地域の実情に即した目標項目及び到達目標を定める。
- ・ 実施主体別の取組を定める。
(都道府県、市区町村、医療機関、職域、住民、がん患者・家族 等)
- ・ 各都道府県に設置されている、がん対策に関する協議会等の意見を聴きながら、アクションプランの作成・進行管理を行う。
- ・ アクションプランの内容、進捗状況に関する評価結果は、毎年10月末までに厚生労働省に報告する。

44

がん医療に関する取組(例)

【目標】がん医療の均てん化

【年齢調整死亡率】
(人口10万対)

全がん	0.0%
部位別	
胃	0.0%
大腸	0.0%
肝臓	0.0%
肺	0.0%
乳房	0.0%
食道	0.0%
胆のう	0.0%
膵臓	0.0%
子宮	0.0%
前立腺	0.0%
膀胱	0.0%
リンパ組織	0.0%

【緩和ケア】
緩和ケア研修を行う
指導医師数 〇人
指針に基づく研修会の
修了医師数 〇人
緩和ケア研修を行う
病院数 〇カ所

【在宅医療】
在宅療養支援診療所
〇カ所
がん患者の在宅での
死亡割合 〇%

【地域連携】
がん診療連携拠点病院
における地域連携クリテ
ィカルパス整備率 〇%

【相談支援及び情報提供】
がん対策情報センターに
よる研修を終了した相談員
〇人

がんによる死亡者の減少、
患者のQOL向上を目指したがん医療の推進
<都道府県>
・都道府県及び地域がん診療連携拠点病院の
診療成績及び診療機能(機器整備、専門医
の状況を含め)公表
・個別の医療分野で優れた診療実績を有する
医療機関の診療成績及び診療機能(機器整
備、専門医の状況を含め)公表

放射線及び化学療法法の推進
<都道府県>
・がん診療を担う医療機関における放射線療法及
び化学療法に関する実施状況や体制の把握、
医療計画への反映
<医療機関>
・がん診療連携拠点病院を中心に、①互いに足り
ない診療機能の補完等により医療機関の役割
分担・連携を強化、②医療従事者(医師、診療
放射線技師、看護師、薬剤師など)の育成のため
の研修及び指導体制を整備

【年齢調整死亡率】
減少割合

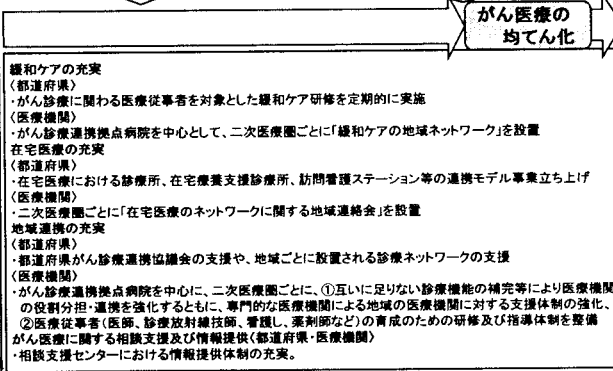
全がん	0.0%
部位別	
胃	0.0%
大腸	0.0%
肝臓	0.0%
肺	0.0%
乳房	0.0%
食道	0.0%
胆のう	0.0%
膵臓	0.0%
子宮	0.0%
前立腺	0.0%
膀胱	0.0%
リンパ組織	0.0%

【緩和ケア】
緩和ケア研修を行う
指導医師数 〇人
指針に基づく研修会の
修了医師数 〇人
緩和ケア研修を行う
病院数 〇カ所

【在宅医療】
在宅療養支援診療所
〇カ所
がん患者の在宅での
死亡割合 〇%

【地域連携】
がん診療連携拠点病院
における地域連携クリテ
ィカルパス整備率 〇%

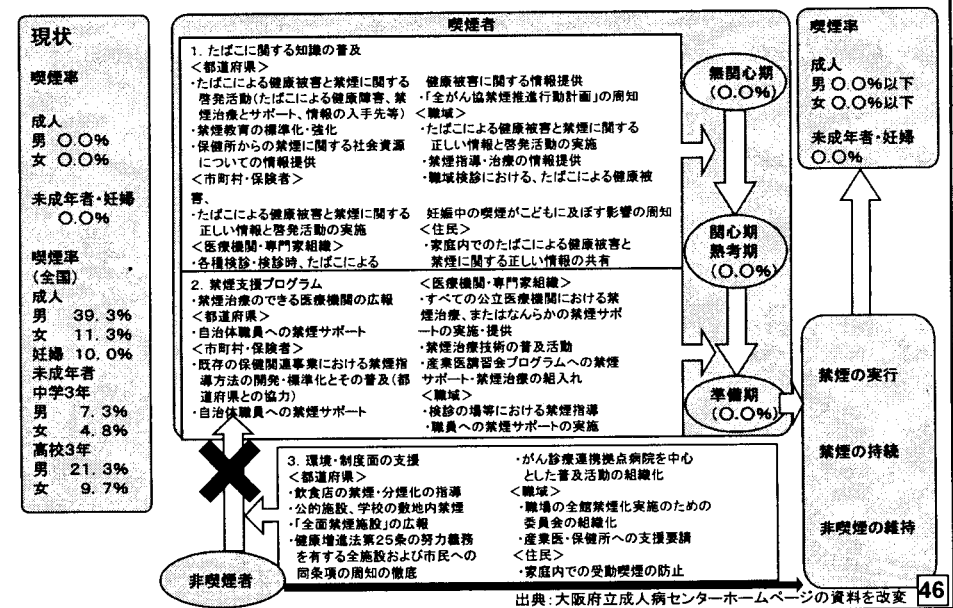
【相談支援及び情報提供】
がん対策情報センターに
よる研修を終了した相談員
〇人



出典：大阪府立成人病センターホームページの資料を改変

たばこ対策に関する取組(例)

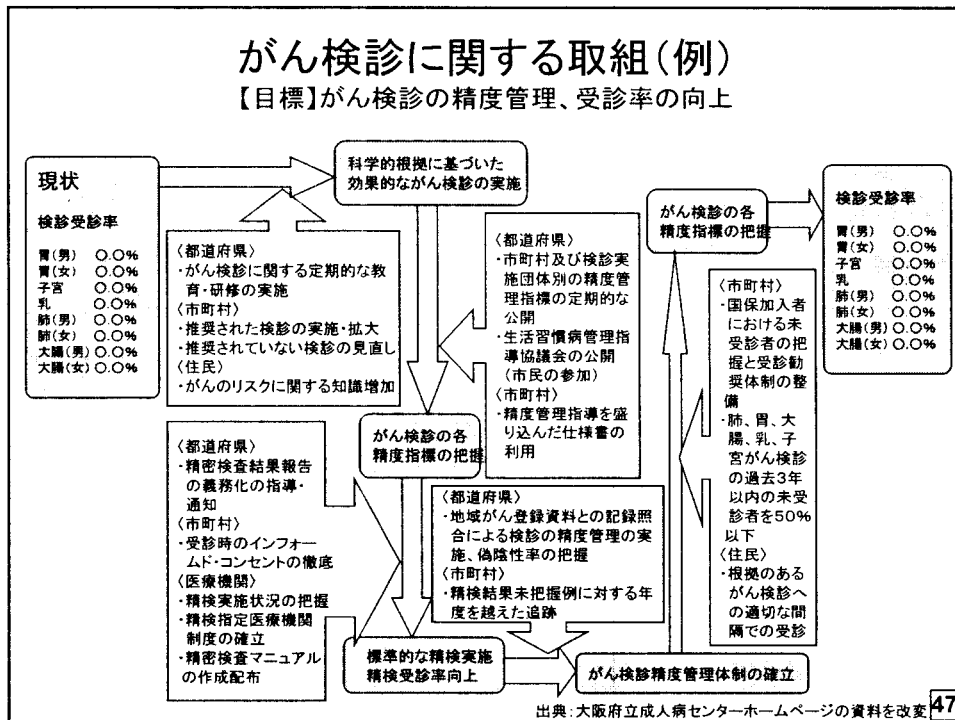
【目標】たばこの健康影響についての普及啓発、未成年者の喫煙防止、受動喫煙対策のための環境整備、禁煙指導の充実



出典：大阪府立成人病センターホームページの資料を改変

がん検診に関する取組(例)

【目標】がん検診の精度管理、受診率の向上



47

～がん対策推進基本計画の目指すもの～

がん患者を含めた国民が、
進行・再発といった様々ながんの病態に
応じて、安心・納得できるがん医療を受
けられるようにするなど、

「がんを知り、がんと向き合い、がんを負
けることのない社会」

の実現を目指す。

48

